第65号<一九八〇・三>横浜の国際性	第4号<一九七四・六>都市エネルギーの諸問題	第21号<一九六九・三>市民の安全
第64号<一九七九・三>市民の食料と食生活	第41号<一九七四・三>都市と精神の問題	第20号<一九六八・三>転換期の福祉行政
第63号<一九七九・九>横浜の地下	第4号<一九七三・三>大地農の対策と不安	第19号<一九六八・10>郊外部開発の諸問題
第62号<一九七九・六>都市と子ども	――区役所のあり方を中心に	第18号<一九六八・八>二〇〇万都市
第61号<一九七九・三>地域施設の管理・運営	第39号<一九七三・九>大都市における地域行政	第17号<一九六八・二>公害対策―横灰方式
第60号<一九七八・三>横浜の盛り場	――「計画」の前提を考える	第16号<一九六七・二>続 行政の再点検と提案
第59号<一九七八・九>横浜の緑と保存	第38号<一九七三・六>住工混合地域の環境整備	第16号<一九六七・九>行政の再点検と提案
第58号<一九七八・六>都市における資料館	第37号<一九七三・三>地方公務員と職業倫理	第14号<一九六七・六>大都市圏の問題
第57号<一九七八・三>地区計画と住民	<意識調査から>	第13号<一九六七・二>新しい横浜の記録
第56号<一九七七・三>低成長下横浜の行財政	第36号<一九七二・三>住民の要求と行政の対応	第12号<一九六六・八>首都圏と横浜
第55号<一九七七・九>都市における学校	第35号<一九七二・九>住民と「知る権利」	造は可能か
第54号<一九七七・六>市民の医療と行政	第34号<一九七二・六>都市化と財政	第11号<一九六六・五>横浜文化論―新しい文化の創
第53号<一九七七・三>横浜の文化と行政	第33号<一九七二・三>都市環境と生物指標	第10号<一九六六・二>区役所問題
第52号<一九七六・三>都市と港湾	第32号<一九七一・三>自動車化と道路・交通問題	する
第51号<一九七六・九>都市のなかの川	第31号<一九七一・九>住宅問題の諸側面	第9号<一九六五・二>「横浜の都市づくり」に提案
第50号<一九七六・六>都市行政の主体性	第30号<一九七一・六>水資源と水行政	第8号<一九六五・八>戦後20年—市行政の再検討
緑区の調査事例を中心	第29号<一九七一・三>新市民と自治	第7号<一九六五・五>宅地開発の現状と対策
第49号<一九七六・三>区民生活と行政の対応	第28号<一九七一・三>六大事業の経過と今後の方向	第6号<一九六五・二>地方行政の改革と近代化
第48号<一九七五・三>地方財政危機をめぐって	第27号<一九七〇・二>都市廃棄物	第5号<一九六四・二>海外から見て横浜を考える
第4号<一九七五・九>アーバンデザインの課題	第26号<一九七〇・六>余暇とその環境	⟨b
第46号<一九七五・六>都市と家族の問題	第25号<一九七〇・三>京浜工業地帯	第4号<一九六四・八>だれでも住みたくなる都市づ
第45号<一九七五・三>「福祉」問題再考	第24号<一九七〇・一>基地と市民運動	第3号<一九六四・六>子供を大切にする市政
第44号<一九七四・三>消費者と物価	第23号<一九六九・二>都市化と老人問題	第2号<一九六四・二>横浜市の行政水準
第43号<一九七四・九>出稼ぎ労働の問題点	第22号<一九六九・八>都市と緑	第1号<一九六三・二>横浜市の未来像

	第10号<一九九〇・六>情報化社会と市民	誘致活動を中心に
	第16号<一九九〇・三>横浜―東京圏の中で考える	第87号<一九八五・三>横浜の産業政策―企業
	第14号<一九八九・三>都市生活とメンタルヘルス	第86号<一九八五・10>都市とイベント
	第10号<一九八九・九>車社会を考える	地域づくりの試み
	第10号<一九八九・六>8・職員の自主研究	第85号<一九八五・三>区行政―あり方と個性ある
	第10号<一九八九・三>市民と生涯学習	第84号<一九八五・二>福祉と民間活力
	第99・10号<一九八九・一>横浜論	第83号<一九八四・二>横浜と商業
	現状と新しい動き	第82号<一九八四・九>緑保存の方策
	第98号<一九八八・六>みなと	第81号<一九八四・三>市民・地域・行政
――調査から施策・事業へ	のなかで	第80号<一九八四・二>高齢社会の課題
第14号<一九九二・二>自治体における調査	――歴史、文化とのかかわり	第79号<一九八三・10>横浜市財政と行政
第18号<一九九二・九>成熟社会における都市づくり	第97号<一九八八・三>まちの特徴づくり	第78号<一九八三・六>市政情報の整備と利用
共同システムづくりを探る	でみとの共存をめざして	第77号<一九八三・三>職員の自主研究
第12号<一九九二・三>市民の自主的活動――新しい	第96号<一九八七・三>都市とごみ	第16号<一九八二・三>都市と水環境
――政策研究を目指して	――遊び・自然・まちづくり	第15号<一九八二・九>横浜と工業
第11号<一九九一・三>職員の自主研究・施策研究	第95号<一九八七・九>子どもとまち	第14号<一九八二・六>横浜と農業
――地域との関わりを考える	第94号<一九八七・六>博物館を考える	第73号<一九八二・三>アジアの都市と横浜
第10号<一九九一・八>都市と大学	――横浜の広報力を考える	第72号<一九八一・三>婦人問題
――地域施設を中心に	第93号<一九八七・三>地域情報・行政情報	第11号<一九八一・九>共生の時代
第10号<一九九一・三>身近なまちづくり	第95号<一九八七・一>横浜の公共交通	第70号<一九八一・六>都市住宅問題をめぐって
の中で考えるⅡ	第91号<一九八六・二>家族機能と自治体行政	第89号<一九八一・三>都市の自治
第18号<一九九〇・二>エネルギー―地球環境	第9号<一九八六・九>まちの活力と行政	第68号<一九八〇・三>老人問題と福祉行政
の中で考えるPARTI	第89号<一九八六・三>国際化時代の市民と行政	第67号<一九八〇・九>市民と健康
第個号< 九九○・九>エネルギー―地球環境	第88号<一九八六・二>市民と図書館	第66号<一九八〇・六>歩行者空間

	④「野草の会」の働きについて――――――――――――――――――――――――――――――――――――	————南    学    漆原順一    斉藤貴子    藤田幸三
	——————————————————————————————————————	⑤まちづくりを楽しむ「まち研」
	③主婦の仕事づくり―オフィス・ポケット	④建築行政問題研究発表会―――――穂積邦彦
	について	金子宣治 小座間国雄 進藤 孝
	②港北・家事サービスワーカーズ「いずみ」の活動	③下水道研究の現状と今後の課題
	活動について中島静枝	②衛生局研究発表会について―――――磯部 哲
	①「自分の会」まごころサービス・横浜センターの	①行政問題自主研究と人材育成金綱武志
新書紹介/都市開発を考える――――斉藤龍男	今、市民の自主的活動は―――――編 集 部	目主研究・行政研究・施策研究の現状と課題
————河野真一	市民活動の新しい潮流宮城健一	山崎幹夫 渡辺巧教
行政研究/地方自治体における文化行政の課題	りを探る	—————石阪丈一 塚原良一 土井一成
横浜における地域まちづくりの展望―――内海宏	特集・市民の自主的活動―新しい共同システムづく	②座談会・職員の政策研究を目指して
四則演算の都市計画―――――西村幸夫	●第12号<一九九二年三月>	①職員の政策研究を目指して佐々木信夫
参加と協働の都市づくり――――児玉善郎		<b>職員の政策研究を目指して</b>
居住環境整備再考———————高見澤邦郎	新書紹介/場所との対話伊藤 孝	特集・職員の自主研究・施策研究―政策研究を目指して
成熟社会の都市居住―――――明石達生	神奈川県における「政策研究」について―田中一字	●第Ⅲ号<一九九一年一二月>
都市計画の転換大方潤一郎	⑥地方自治体の経営組織研究――――木村克己	
北沢猛 大方潤一郎 土井一成	⑤タウンスクエア整備基本構想――――坂和伸賢	<b>教書紹介</b> /つくば研究学園都市大事典――南 学
木ノ下征雄 浜野四郎 荻島尚之 宮浦修司	———金子宣治 森 篤 山中啓二	業について岩本恒世
座談会・成熟化社会における都市づくり	④「豊かな水環境の創造」へのアプローチ	行政資料/大学・短期大学に対する横浜市の補助事
特集・成熟社会における都市づくり	遷————————前田喜代子 杉山直美	②山と平野の織りなす学園都市・八王子―松本一夫
●第13号<一九九二年九月>	③泉保健所における機能訓練教室運営評価会議の変	①八王子市における学園都市づくり―――高野国利
•	小林明仁 丸 浩行 小島寿也	学園都市・八王子
新書紹介/新版・女のネットワーキング―松岡恒司	————高安宏昌 関口昌幸 澁井和浩	アメリカの大学と生涯教育―――――南 学
———山口晴一平野嘉昭 桜井陽子 矢澤澄子	②地域生活圏と行政参加のまちづくり	座談会・企業と大学―朝倉祝治 岩宮 浩 柳沢 剛
座談会・市民の自主活動と公的期間	三浦保之 川添慶一郎	「開かれた大学」に向けての試み――――板坂建治
欧米における市民の自主活動事例―――丸山由利子	渡辺ひとみ 對馬まり 宮谷敦子 日置拓也	大学と地域野田 勝
企業市民としての社会貢献活動宮本惇夫	———中村裕子 岡田優子 熊野雅章 小泉麻子	座談会・大学の今―福田歓一 高杉 暹 加藤祐三
————	①地域の国際化と横浜市の定住難民施策の在り方	特集・都市と大学―地域との関わりを考える
⑤鶴見川流域ネットワーキング(TRN)	自主研究・行政研究・施策研究事例	●第10号<一九九一年八月>

## 調查季報

1992 11月4

横浜市のデータ 人口 3,273,847<4・11・1> 世帯数 1,217,573<4・11・1>

平成 4 年 (1992年) 11月30日

編集・発行 横浜市企画財政局企画調整室 〒231 横浜市中区港町 1 - 1 045・671 - 2029

横浜市広報印刷物登録 第040528号 類別・分類 A-BA010

印刷 東邦印刷株式会社 横浜市南区高根町3-18